



## 活動報告

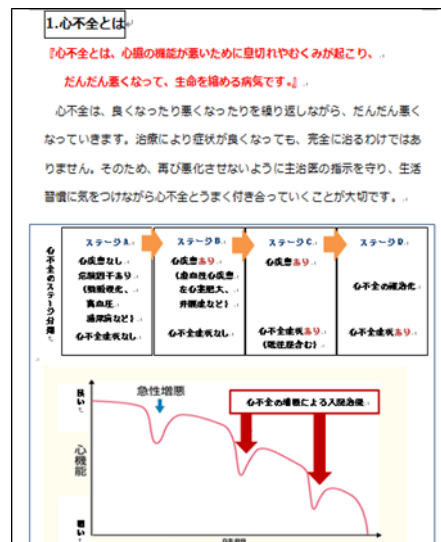
今月は慢性心不全看護  
認定看護師

循環器科では昨年の11月より心不全緩和ケアに取り組むために医師、看護師、薬剤師、栄養士の多職種でチームを立ち上げました。現在、チームで取り組んでいる1つとして患者・家族が心不全の病態を理解し病気と共にどのように過ごしたいか、**最期をどのように迎えたいかを考えることができる支援ツール**を検討しています。

まずは、現在使用している心不全の指導パンフレットに心不全のステージ分類を掲載し、自分がどの段階にいるのか把握できるようにしていきたいと考えています。そして、自己管理手帳である「**レインボー手帳**」には**アドバンス・ケア・プランニング(ACP)**の手引きとなるものと、事前指示や今後の目標などが共有できるページを設ける予定です。



自己管理手帳



心不全指導パンフレット

3月にはレインボー拡大会議で検討内容を報告しました。**院外からも様々な職種の方が50名参加**され、ディスカッションを行う中でACPへの関心の高さと必要性を改めて実感することができました。

慢性心不全看護認定看護師 原谷こずえ



## 正しい用語で 皮膚の状態を表現しよう

患者さんが訴えた言葉や観察した状態、カルテにどう書けばいいのかな？  
主治医に報告するのもWOC相談依頼を書くにもうまく伝えられない・・・  
正しい用語で状態を伝えることはアセスメント・ケアを行うためにもとても大切です。今回は皮膚に関連した専門用語を紹介します。

### 紅斑

指で押すと消退する発赤  
毛細血管の拡張：**血流あり**  
**褥瘡になる一歩手前！**



### 紫斑

指で押しても消退しない発赤  
毛細血管の破綻：**血流なし**  
**骨突出部、圧迫が原因ならそれはd1褥瘡！**



### 水疱

透明な内容物を有する隆起性発疹

**水膨れは内の液を観察しよう！**



### 膿疱

黄白色調の内容物を有する隆起性発疹

**5mm以下は小膿疱と書こう！**



**鱗屑**：白色のフケ様物質、本来なら剥がれるはずの角層が蓄積している  
**湿っていたら、湿った鱗屑ありと書けばOK！**



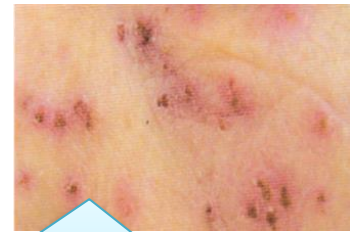
### 落屑

鱗屑が皮膚から落ちたもの



### 痂皮

角質や滲出液が皮膚の表面に固着したもの  
**痂皮は乾燥しているだけ  
治療ではないよ！  
痂皮は上皮化=治癒の邪魔**



きちんと上皮化して滲出液が出なくなった＝創が治ったのと、処置が不適切で必要以上に乾燥して湿潤環境が維持できずに痂皮化してしまっただけなのか見分けられるようにしましょう。ひと昔前のような「キズは乾燥した＝良くなった」という記録が続けられるのは悲しい話です。